

平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年5月10日

上場会社名 静岡ガス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9543 URL <http://www.shizuokagas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 戸野谷 宏
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部 (氏名) 疋野 雄一郎 TEL (054) 284-7990
 経理担当マネジャー
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	33,170	△2.5	2,820	△59.3	3,015	△57.2	1,838	△60.6
28年12月期第1四半期	34,031	△24.6	6,936	55.7	7,040	59.9	4,671	68.9

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 1,811百万円 (△45.0%) 28年12月期第1四半期 3,294百万円 (△12.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	24.92	24.88
28年12月期第1四半期	63.34	63.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第1四半期	110,413	78,375	64.9	970.52
28年12月期	110,938	78,110	63.6	956.52

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 71,611百万円 28年12月期 70,563百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	6.50	—	6.50	13.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期 (予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	62,040	1.9	3,160	△71.5	3,460	△69.7	2,100	△72.5	28.46
通期	126,230	16.3	5,020	△50.9	5,540	△48.4	3,200	△52.4	43.37

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（詳細は、【添付資料】7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記（3）四半期財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。）

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期1Q	76,192,950株	28年12月期	76,192,950株
② 期末自己株式数	29年12月期1Q	2,406,480株	28年12月期	2,422,180株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期1Q	73,775,184株	28年12月期1Q	73,743,091株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成29年12月期の個別業績予想 (平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	51,900	△4.4	3,220	△70.8	2,970	△64.9	40.25
通期	106,740	12.9	3,720	△58.4	3,320	△51.9	45.00

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無: 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8
3. 参考情報	9
ガス販売量（個別）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期（平成29年1～3月）の売上高は、再出荷によるLNG販売があったものの、原料費調整制度によるガス販売単価の下方調整等により、前年同期に比べ2.5%減の331億円となりました。

また、原料価格の変動がガス販売単価に反映されるタイムラグによる影響が前年同期に比べ縮小したことから、営業利益は前年同期に比べ59.3%減の28億円、経常利益は57.2%減の30億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は60.6%減の18億円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、下記のセグメント別業績数値には、セグメント間の内部取引を含んでおります。

①ガス

ガス販売量は、卸供給先の需要が減少したことなどにより前年同期に比べ1.5%減の376百万m³となりました。

売上高は、原料費調整制度によるガス販売単価の下方調整等により、前年同期に比べ5.9%減の274億円となりました。また、原料価格の変動がガス販売単価に反映されるタイムラグによる影響が前年同期と比べ縮小したことから、セグメント利益（営業利益）は55.2%減の32億円となりました。

②LPG・その他エネルギー

売上高は、平成28年4月より電力販売を開始したことなどから、前年同期に比べ37.8%増の39億円となり、セグメント利益（営業利益）は営業費用が増加したことにより前年同期に比べ8.3%減の2億円となりました。

③その他

売上高は、前年同期並みの33億円となり、セグメント利益（営業利益）は8.2%減の1億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は、販売量が増えたことによる受取手形及び売掛金の増加はあったものの、支払のタイミングによる現金及び預金の減少や償却の進捗等により、前連結会計年度末に比べ5億円減の1,104億円となりました。

負債は、原料代金決済のタイミングによる買掛金の減少や、返済による長期借入金の減少などから、前連結会計年度末に比べ7億円減の320億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ2億円増の783億円となり、自己資本比率は64.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）につきましては、平成29年2月8日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	11,473	11,024
供給設備	35,737	35,129
業務設備	5,064	5,006
その他の設備	8,038	8,850
建設仮勘定	1,036	454
有形固定資産合計	61,350	60,463
無形固定資産	867	849
投資その他の資産		
投資有価証券	11,787	11,049
長期貸付金	7,203	7,075
繰延税金資産	367	368
その他投資	1,567	1,595
貸倒引当金	△92	△98
投資その他の資産合計	20,833	19,991
固定資産合計	83,052	81,305
流動資産		
現金及び預金	11,446	9,022
受取手形及び売掛金	7,313	10,225
商品及び製品	241	291
原材料及び貯蔵品	5,936	7,011
繰延税金資産	568	572
その他流動資産	2,405	2,012
貸倒引当金	△26	△28
流動資産合計	27,886	29,108
資産合計	110,938	110,413

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	11,432	10,705
繰延税金負債	559	460
退職給付に係る負債	3,948	3,895
その他固定負債	119	112
固定負債合計	16,060	15,173
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	3,356	2,951
買掛金	7,503	6,246
短期借入金	—	2,500
未払金	1,307	1,258
未払法人税等	1,238	775
賞与引当金	482	707
その他流動負債	2,878	2,422
流動負債合計	16,767	16,863
負債合計	32,828	32,037
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,279	6,279
資本剰余金	4,653	4,656
利益剰余金	56,512	57,871
自己株式	△1,230	△1,222
株主資本合計	66,214	67,584
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,488	4,151
繰延ヘッジ損益	△1	—
為替換算調整勘定	△253	△244
退職給付に係る調整累計額	115	120
その他の包括利益累計額合計	4,349	4,027
新株予約権	79	69
非支配株主持分	7,467	6,695
純資産合計	78,110	78,375
負債純資産合計	110,938	110,413

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	34,031	33,170
売上原価	20,627	23,944
売上総利益	13,403	9,226
供給販売費及び一般管理費	6,467	6,406
営業利益	6,936	2,820
営業外収益		
受取利息	36	33
受取配当金	2	2
持分法による投資利益	41	40
為替差益	35	88
雑収入	55	86
営業外収益合計	171	251
営業外費用		
支払利息	67	49
雑支出	0	5
営業外費用合計	67	55
経常利益	7,040	3,015
特別損失		
投資有価証券評価損	53	26
特別損失合計	53	26
税金等調整前四半期純利益	6,986	2,989
法人税等	2,041	855
四半期純利益	4,945	2,133
非支配株主に帰属する四半期純利益	273	294
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,671	1,838

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益	4,945	2,133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,561	△337
繰延ヘッジ損益	△4	1
為替換算調整勘定	—	0
退職給付に係る調整額	4	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△88	8
その他の包括利益合計	△1,650	△322
四半期包括利益	3,294	1,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,024	1,516
非支配株主に係る四半期包括利益	270	294

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しています。

（セグメント情報）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自平成28年1月1日至平成28年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	28,866	2,804	31,671	2,360	34,031	—	34,031
セグメント間の内部売上高又は振替高	261	60	322	1,011	1,334	△1,334	—
計	29,128	2,865	31,994	3,372	35,366	△1,334	34,031
セグメント利益	7,294	247	7,542	203	7,746	△810	6,936

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△810百万円には、セグメント間取引消去58百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△868百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間（自平成29年1月1日至平成29年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	26,982	3,867	30,849	2,320	33,170	—	33,170
セグメント間の内部売上高又は振替高	426	82	509	1,063	1,572	△1,572	—
計	27,409	3,949	31,359	3,384	34,743	△1,572	33,170
セグメント利益	3,268	227	3,495	186	3,682	△862	2,820

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△862百万円には、セグメント間取引消去59百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△921百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 参考情報

ガス販売量（個別）

		前第1四半期 (28/1~28/3)	当第1四半期 (29/1~29/3)	増減	増減率 (%)	
お客さま数		戸	317,008	318,296	1,288	0.4
ガス 販 売 量	家庭用	百万m ³	29	30	0	0.8
	商業用	〃	9	9	0	1.8
	工業用	〃	158	176	18	11.4
	その他用	〃	9	10	0	3.1
	卸供給	〃	172	147	△25	△14.3
	合計	〃	377	372	△6	△1.6
大口販売量		〃	156	174	18	11.2

(注) 1 「お客さま数」は、期末取付メーター数を記載しております。

2 「お客さま数」には、卸供給先のお客さま数は含みません。

3 販売量は1 m³当たり45MJ換算し、表示単位未満を四捨五入しております。